

【高性能素材 Week】

コーティングジャパン 注目 ブース案内

小間番号 8-10 株式会社 環境開発技研



<https://www.kankyokg.co.jp>

オゾン式【塗装ブース水浄化装置】で産廃費用を960万円(年間)削減した実績があります。ご来場者には、その方法と水洗ブースの悪臭を劇的に消滅させたノウハウをお伝えします。

オゾンの酸化力が、塗装ブースの様々な悩みを解決致します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【出展内容】【塗装ブース水浄化装置】の実機デモをおこないます。

小間番号 3-54 株式会社カイコー



<https://www.kaikoh-mg.co.jp/>

レディーメード式排水処理装置のご紹介。ISO規格でコンテナの中にすべての機能を詰め込んだ屋外仕様の「コンテナイン型排水処理装置」です。小型でありながら高性能。ユニットの基本設計で短納期を実現し、据え付け後にすぐに稼働できることが特徴です。10月29日15時より「塗料・塗装セミナー」にて、ユニット型装置の紹介を行います。

【出展内容】コンテナイン型排水処理装置の実物展示及びそのご紹介

小間番号 4-54 星和電機株式会社



安全を技術でおとどける……



<https://www.seiwa.co.jp/>

当社は、銅および酸化銅の成膜技術により、優れた抗菌・抗ウイルス機能を提供いたします。

60分で99.999% COVID-19を不活化できる HEPA フィルターをはじめ、様々なサンプルを展示いたします。本技術は、形状や面積に制限なく、低温塗布プロセスで成膜可能です。抗菌以外の用途でも、お気軽にお声掛けください。

【出展内容】抗菌・抗ウイルス機能を付与する、銅・酸化銅の成膜技術

小間番号 9-17 株式会社グローバルコード



<https://globalcord.co.jp/>

PEEK コーティングは耐熱性が260℃と非常に高く、高温や厳しい環境下で使用される金型や機器の機能向上や保護に用いられています。表面硬度が鉛筆硬度で9Hと非常に硬く耐久性があり、耐摩耗性、耐薬品性を持ちステンレスや合金にも塗布が可能で幅広い産業で使用されています。また、有機フッ素化合物を含まないのでPFAS規制への対策も可能です。

【出展内容】PFAS 規制への対策が可能な脱フッ素塗料 (PEEK 塗料)

小間番号 7-44 ユニオンペイントグループ



<https://www.wandunion.com/home/>

事業を通して社会の持続的な成長に貢献していくことが企業においてもより重要視されるようになりました。弊社としても社会の持続可能な成長へ貢献すべく温室効果ガス削減目標を掲げ、環境対応塗料への転換・バイオマス原料の採用、各製品のCO₂排出量の見える化等を目指して実施しています。

【出展内容】2024 ユニオンペイントグループの新製品 !!

小間番号 7-44 関西ペイント株式会社



<https://www.kansai.co.jp/>

関西ペイントグループは、自動車・建築・防食・工業などあらゆる分野の塗料を製造する総合塗料メーカーです。塗料は、私たちの暮らしのなかで多種多様なものに塗られており、素材を保護し長持ちさせる、美しい色やデザインで価値を高めたり特別な機能の付与により利便さや快適さ、安心・安全を創出するといった役割が普遍的に求められています。

【出展内容】断熱・遮熱、耐火、自補修 AI カラー、微生物固定化担体

小間番号 8-6 株式会社サンコウ電子研究所



<https://www.sanko-denshi.co.jp>

新型モデルの膜厚計 SWT-NEO や非接触膜厚計 コートマスターを目玉とした実機を展示しており、その他電気式水分計・ピンホール探知器・表面塩分計・超音波式膜厚計など各種揃えて展示しておりますので、是非弊社ブースへお立ち寄り下さい。

皆さまのご来場お待ちしております。

【出展内容】膜厚計・ピンホール探知器・水分計等の検査機器

小間番号 7-59 株式会社 I E C



<https://iec-jpn.co.jp/>

新しい『Idea』をお客様と一緒に形にします。そんな場を提供したく、今年も実演展示に拘り7年連続の出展。コーティングやシーリングの新技术を取り揃えた出展、高さ5.5mから見下ろせるCAT WALKを設置、ルールを変えてまで挑む2024年のIECは進化し続けています。併設の「egao café」カウンターで未来につながる『Idea』を是非お聞かせ下さい。

【出展内容】レーザー加温乾燥、自動除塵で塗装に新技术を実演提案

小間番号 7-26 アンデックス株式会社



<https://www.andex.co.jp>

カーボンニュートラルの実現に向けた高効率空調機、作業環境(暑熱)の改善のための空調設備など、塗装の現場が抱えるさまざまな課題の解決のための製品を展示します。

いずれの展示品も生産現場の具体的な困りごとを起点として開発に着手した製品となっておりますので、是非、当社出展ブースにお越しください。

【出展内容】粉体塗装ブース、溶剤除去装置、蒸気レス空調の提案など

2024 年度 東京開催

塗料・塗装セミナープログラム



10月29日(火)	10月30日(水)	10月31日(木)
11:00~11:45 環境配慮型塗料処理のご紹介 -水性塗布型1コート技術-	11:00~11:45 サステナビリティへの貢献可能な製品のご紹介	11:00~11:45 脱炭素社会に貢献する静電自動ガンについて
12:00~12:45 塗装工場のためのDX・AI技術活用による省人化手法と実践	12:00~12:45 カスタムペイントの無限の可能性を探る	12:00~12:45 協働ロボットによる塗装工程の自動化
13:00~13:45 カーボンニュートラルに向けた水素塗料 バーナ高品質化と塗料設備への導入検討	13:00~13:45 魅力ある塗料産業 -日本の塗料工業2024-	13:00~13:45 「インジウム・ミラー塗装システム」のご紹介 塗装による鏡面塗装の実現
14:00~14:45 工業塗装で取り組む環境対応	14:00~14:45 ①新技術:光触媒酸化チタン水性メタルコーティング ②新技術:水性二液型樹脂システム	14:00~14:45 塗装工程の稼働効率向上に貢献するロボット用塗装機の紹介
15:00~15:45 ユニット型装置による、短納期化・導入コスト合理化・省スペース化 -溶剤回収および排水処理からの提案-	15:00~15:45 塗料・塗装業界のサステナビリティ対応	
15:00~15:45 ユカエンジニアリング 堀田晋平	日本塗料工業会 田橋洋樹	

小間番号 7-44 日本塗装機械工業会



<https://www.cema-net.com/>

塗装は今、AI、IoTの波に襲われ未来への展望に苦闘しています。日本塗装機械工業会は過去の大量生産の時代を乗り切った経験から、前処理・塗料一体となったソリューションでの解決を目指しています。近未来の塗装が要求する、自動化、環境対応、コストの全てを満足するパフォーマンスを皆様と共に築きましょう。

【出展内容】会期中3日間、JPMA、IPCOと共催で充実の塗装セミナーを開催

小間番号 7-44 一般社団法人日本塗料工業会



<https://www.toryo.or.jp/>

一般社団法人日本塗料工業会は、塗料産業の健全な発展を図り、暮らしや生活の向上に寄与する、塗料製造メーカーの集りです。塗料に関する環境や安全対策、研究や情報発信によりわが国の産業や経済の発展に寄与する活動を行っています。※日本塗料工業会は塗料技術の提案と普及啓発を目的に、「コーティングジャパン」に共催しています。

【出展内容】【PAINT PAVILION】での会員各社の商品展示、塗料工業会の活動紹介



塗装機メーカーへ誘導し、賑わうブース

塗料報知新聞社 (小間番号 7-44)

業界 ⇄ ユーザー 橋渡し

塗料報知新聞社は、同様に7年連続の出展。日本塗装機械工業会(CEMA)、国際工業塗料高度化推進会議(TPCO)、コーティング・コンソーシアム(COCCO)と連携し、日本塗料工業会と隣接ブースで業界情報を発信します。本紙ブースでは、業界ナビゲーターとして来場者の課題やお探しのメーカー、塗料メーカーとの橋渡しを行います。また、ブース内では、「塗料報知」のバックナンバーを配布。特集号や季刊誌「塗布と塗膜」などの各媒体を紹介し、11月に開催される「塗料開発DXセミナー」塗料塗料サステナブル講座等、イベントのPRを実施します。是非、同展にお越しの際は、本紙ブースにもお立ち寄りください。